



日頃の訓練成果を発揮！

令和5年10月31日
 枚方寝屋川消防組合

勇気ある行動で救われた命

～枚方東消防署長から感謝状を贈呈します～

枚方東消防署の管内にあるスポーツクラブで発生した救急事案に対し、日頃の訓練の成果を如何なく発揮するとともに、居合わせた市民と連携し、尊い市民の命が救われたことに対し、枚方東消防署長から感謝状を贈呈します。

1 実施日

令和5年11月7日（火）13時00分から

2 実施場所

枚方東消防署 4階研修室（枚方市津田北町2丁目23番3号）

3 感謝状を受ける団体名・感謝状を受ける方

牧野スポーツクラブ

松本 健三（まつもと けんぞう）様
 西小城 絢乃（にしこじょう あやの）様
 安藤 由紀子（あんどう ゆきこ）様
 小松 千鶴（こまつ ちずる）様
 富江 由美子（とみえ ゆみこ）様
 遊津 美穂（ゆうづ みほ）様
 田原 洋（たはら ひろし）様

4 概要

令和5年8月24日（木）午後12時40分頃、牧野スポーツクラブ3階にあるスタジオ内で、レッスンを受けていた利用者が、レッスン中に突如、意識を失い倒れました。その状況を目撃したインストラクターの小松氏が、従業員である富江氏に119番通報、従業員の西小城氏に救急バックとAEDの搬送を指示しました。富江氏は、119番通報をするため、事務所に電話連絡。その電話を受けた従業員の田原氏が119番通報を実施。事務所にいた松本氏はすぐさま現場に駆け付けました。松本氏と駆け付けた、施設利用者の安藤氏が倒れられた方を観察すると、心肺停止状態であったため、安藤氏が胸骨圧迫を実施しました。西小城氏が持参したAEDを装着、電気ショックの指示が出たため、電気ショックを実施しました。

安藤氏が胸骨圧迫を再開すると、倒れられた方の脛が少し動いたため、松本氏が耳元で呼びかけたところ、反応があり、手足も動かせる状態でした。

遊津氏が現場到着した救急隊を案内。救急隊が観察した結果、容態は安定し、会話ができる状態でした。その後、倒れられた方は救急搬送され、入院加療の後、退院され社会復帰されました。

【問い合わせ先】

枚方寝屋川消防組合
 枚方東消防署 TEL 072-852-9972
 企画戦略課（広報） TEL 072-852-9906